

事例3 それ以降の年次（3年生）の単元計画と指導の工夫

1 身近な総合型地域スポーツクラブを調べることにより自ら学ぶ意欲の向上

それ以降の年次（3年生）における体育理論の学習では、各ライフステージ（生涯の各段階）やライフスタイル（生き方や暮らし方）に応じたスポーツへのかかわり方の特徴や条件があることや、それらの特徴や条件に応じて無理なくスポーツを継続するための計画を立てること、生涯スポーツの実践を支える環境を確保するためのスポーツ振興に向けた施策や条件、スポーツが及ぼす環境への影響に配慮することなどの理解を重視している。これらの学習は、卒業後においても自分に適した生涯にわたる豊かなスポーツライフを設計する契機となることが期待できる。

この実践では、体育理論を通して、生徒がスポーツに対する学習意欲が向上できるよう、社会人では学生と比較してスポーツをする機会（頻度）や施設が減ることを学ばせ、その改善の一方策である「総合型地域スポーツクラブ」の特徴や期待されている役割について、インターネットを活用した調べ学習を通して理解させることをねらいとした。また、本県で現在活動している「総合型地域スポーツクラブ」の活動内容にも触れ、より具体的に理解を深めさせてることで興味・関心をもてるようにした。さらに、社会人となって、自分に適した生涯にわたる豊かなスポーツライフを設計していくためには、各ステージライフやライフスタイルに応じたスポーツへのかかわり方の特徴や条件があることを理解できるように配慮した。

2 学習活動の概要

（1）单元名：豊かなスポーツライフの設計の仕方

（2）学習のねらい

- ・豊かなスポーツライフの実現に向けて、提示された課題や仲間との意見交換に、積極的に取り組むことができるようとする。
- ・豊かなスポーツライフの実現に向けて、学習した知識を基に、課題について分析したり、考えをまとめたりできるようとする。

（3）評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
①各ライフステージにおける運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、主体的に取り組もうとしている。 ②豊かなスポーツライフ設計の仕方について、（事例などを用いたディスカッションや課題学習などの活動をとおして）学習に主体的に取り組もうとしている。	①ライフステージごとの特徴をふまえて、スポーツへのかかわり方を説明している。 ②スポーツを生活習慣の中に取り入れるための方法や手立てを考え説明している。 ③総合型地域スポーツクラブについて、分類したり、分析したり、まとめたりするなど論理的に考えて説明している。 ④環境保護に配慮した、スポーツイベントの企画を説明している。	①各ライフステージにおける特徴に応じたスポーツのかかわり方について、言ったり書き出したりしている。 ②スポーツを定期的に行うために必要な条件について言ったり書き出したりしている。 ③国や地方自治体が行っているスポーツ振興策について理解したことを言ったり書き出したりしている。 ④スポーツに関連した環境保護活動について理解したことと言ったり書き出したりしている。

(4) 指導と評価規準の計画 (6時間: 3年生)

時	学習内容	学習活動	評価方法・機会
1	ア 各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方	<ul style="list-style-type: none"> ○単元のオリエンテーションを聞く。 ○加齢によって変化していく身体面や心理面での特徴を理解する。 <p>〔発問〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ①加齢にともなって身体的、社会的な変化が現れてくるか。 ②ライフステージごとに、自分が自由に使える時間はどのくらいあるのか。 ③余暇をどのように過ごせば、充実した生活を送ることができるのか。 (グループ協議、ワークシート) ○加齢に応じたスポーツへの親しみ方についてまとめる。(発表) 	<p>〈関心・意欲・態度①〉 (ワークシート、観察) (※6時間を通じた観察)</p> <p>〈知識・理解①〉 (ワークシート) 発表</p>
2	イ ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的にスポーツをするために必要な諸条件を理解する。 <p>〔発問〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自分がしてきたスポーツと、その時の活動環境は。 ②大人(高齢者)になってスポーツをする機会や施設は。 ③定期的にスポーツをするために必要と考えられる条件は。(グループ協議) ④自分の身の回りで不足しているスポーツ環境条件を改善するためには、どうすればよいか。 ○協議して出た意見をまとめ、発表する。 ○スポーツに親しむための諸条件についてまとめる。(ワークシート) 	<p>〈思考・判断①〉 (ワークシート) 発表</p> <p>〈知識・理解②〉 (ワークシート) 発表</p>
3		<ul style="list-style-type: none"> ○前時の復習内容を確認する。 ○スポーツへのかかわり方が多種多様であることを理解する。 <p>〔発問〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スポーツへのかかわり方には、「する」「見る」の他に、どのようなものがあるか。 ②スポーツへのかかわり方で、「支える」と「調べる」とは具体的にどのようなことか。 (グループ協議) <p>【P Cを使用しての情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①県内のプロスポーツチームのサポーターはどのような活動をしているのか。 ○自分の今後のスポーツライフを計画してみ 	<p>〈思考・判断②〉 (ワークシート) 発表</p> <p>〈知識・理解②〉 (ワークシート) 発表</p>

		る。(ワークシート)	
4	ウ スポーツ振興のための施策と諸条件	<p>○スポーツの振興を図るために国や地方自治体で行っている取組について調べる。</p> <p>【PCを使用しての情報収集】</p> <p>〔発問〕</p> <p>①国や地方自治体はスポーツ振興のために、どのような施策を行っているか。</p> <p>②スポーツ振興くじとは。(ワークシート)</p> <p>○スポーツの振興をはかるために、各機関が連携をはかりながら、推し進めていることをまとめ。(ワークシート)</p>	〈知識・理解③〉 (ワークシート) 発表
5		<p>○前時の復習内容を確認する。</p> <p>【PCを使用しての情報収集】</p> <p>〔発問〕</p> <p>①学生、社会人、高齢者では、スポーツをする機会や頻度、場所(施設)などでどのような変化があるか。</p> <p>【PCを使用しての情報収集】</p> <p>○総合型地域スポーツクラブの特徴や期待されていることを調べる。(ワークシート①)</p> <p>○県内の総合型地域スポーツクラブの活動内容を調べる。(ワークシート②)</p>	〈関心・意欲・態度②〉 (観察) 〈思考・判断③〉 (ワークシート、観察) 〈知識・理解③〉 (ワークシート) 発表
6	エ) スポーツと環境	<p>○スポーツと環境問題の関連について調べる。</p> <p>〔発問〕</p> <p>①スポーツをするうえで起こる環境問題とは。</p> <p>②スポーツ施設で排出されるゴミには、何が多いか。(ワークシート)</p> <p>③ゴミを削減するためにはどうすればよい か。(ワークシート)</p> <p>④環境に配慮したスポーツイベントを企画してみよう。(グループ協議)</p> <p>○さまざまな環境保護活動が行われていることについてまとめる。</p>	〈思考・判断④〉 (ワークシート) 〈知識・理解④〉 (ワークシート) 発表

(5) 展開例（5時間目／6時間中：3年生）

○本時のねらい

- ・スポーツライフの充実を図るための手立てとして、総合型地域スポーツクラブが期待されている役割や可能性を理解する。

段階	学習内容及び学習活動	教師の支援及び手だて	評価の観点・方法
導入 5分	1 前時の説明 2 本時の説明 ・本時の学習内容について理解する。	・事前にパソコンの電源を入れておくよう指示をする。 ・出席番号順に着席させ、出欠確認をする。 ・前時の学習内容を復習させる。 ・本時の学習内容及びねらいを簡潔に説明する。	
展開 40分	3 事前の学習アンケート ・集計結果を聞き、課題について理解する。	・事前の学習アンケートの集計結果を説明する。 ・国や県で定期的にスポーツを行っている人の割合が低いことを理解させ、自分たちが感じている認識との違いから問題意識を与える。	< 関心・意欲・態度② > ・インターネットを活用して検索し、適切な情報を得ようとする姿勢が見られるか。(観察)
	4 総合型地域スポーツクラブの特徴 ・総合型地域スポーツクラブの特徴や期待されていること、設立状況について、インターネットを使用して調べ、ワークシート①【資料2-1】に記入する。 ・総合型地域スポーツクラブの特徴や期待されていること、設立状況について発表する。 ・栃木県内の総合型地域スポーツクラブの活動状況について調べ、ワークシート②【資料3-1】に記入する。	・机間指導を行いながら、検索が進んでいない生徒に対し、「日本体育協会」のホームページなどの検索を勧める。 ・「総合型地域スポーツクラブ」の活動の特徴などについて調べさせる。 ・パソコンの操作を止めて注目させる。 ・数名に発表させる。 ・県内の各クラブがどのような活動を行っているか、各クラブのホームページを参照しながらワークシートに記入させる。 ・机間指導を行いながら、検索が進んでいない生徒に対し、「日本体育協会」のホームページから県内のクラ	< 思考・判断 ③ > ・ワークシートの空欄に適切な語句を記入することができるか。(ワークシート、観察) < 知識・理解 ③ > ・総合型地域スポーツクラブが期待されている点について、記入、又は発表することができるか。(ワークシート) 登表

	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の総合型地域スポーツクラブの活動状況について発表する。 	<p>ブのホームページにアクセスできることを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの特徴や活動種目に着目させる。 	
まとめ 5分	5 本時のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・本時の内容を振り返る。 6 次時の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめ ・総合型地域スポーツクラブの特徴と期待されていることを再度理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの電源の確認をさせる。 	

3 授業の様子

今回の授業では、平成12年9月に告示された「スポーツ振興基本計画」の「生涯スポーツ社会の実現のため、できるかぎり早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%となることを目指す」という一つの政策目標が題材となる。

事前に行ったアンケート資料1では、「日本はスポーツが盛んな国だと思いますか」という問いに、「はい」と答えた生徒が25名、「いいえ」と答えたのが13名であった。クラスの3分の2の生徒が「日本はスポーツが盛んである」と回答していた。ここでは、「スポーツ振興基本計画」の中で「成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%」を目指しており、それ以上を「スポーツが盛んである」と位置付け、授業を展開していくことにした。

文部科学省が公表している最新のデータでは、国の「成人の週1回以上のスポーツ実施率」は45.3%であった。そこで、国が求める施策目標を達成させる方法の一つとして、「総合型地域スポーツクラブ」があり、その果たす役割や可能性を理解させることをねらいとした。

事前のアンケート結果資料5では「総合型地域スポーツクラブ」の存在を知っている生徒は9名しかいなかった。そこで今回は、主体的に「総合型地域スポーツクラブ」について調べられるように、インターネットを使用しての調べ学習とした。授業では特徴や期待されていることなどについて調べさせるとともに、実際に本県で活動しているクラブの様子も調べさせることとした。

授業後半に行った、県内で活動している総合型地域スポーツクラブのホームページ閲覧によって、より具体的な活動を知ることができた。その結果、授業後のアンケート結果資料5では「総合型地域スポーツクラブの特徴や期待されていること」を「理解できた」が12名、「ある程度理解できた」が23名とほぼ全員が全体的なイメージをつかむことができた。また、「自分の身近な所に総合型地域スポーツクラブができてほしい」などの意見も多数あり、近くにあれば加入したいという生徒が29名おり、大部分が興味・関心をもったようである。

4 評価の例

今回の単元では、なぜ総合型地域スポーツクラブが成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上につながるのか、その総合型地域スポーツクラブとはどのようなクラブなのかを理解させるとともに、興味・関心をもたせることができた。

そこで、ワークシート資料2-1、資料3-1の質問内容に対して、インターネットで調べ適切な情報を得たり、教師の支援などにより総合型地域スポーツクラブについての概要を理解させた。

評価に当たっては、授業中の取組状況の観察はもちろんのこと、ワークシートや授業後のアンケート資料4-1への記入内容を参考にした。

その結果、**資料2-2**、**資料3-2**は同一人物が記入したもので、適切な情報を得て記入したこと、単にスポーツをするクラブではなく、スポーツをする環境の充実や地域の活性化につながることなどが書かれていることで、「思考・判断」が深まったと認められることがあげられる。一方、ワークシートへの回答が十分に済んでいない場合や総合型地域スポーツクラブに期待されている内容への記述が不十分な場合は、「努力を要する生徒（Cの生徒）」と判断した。このような生徒に対しては、通常の実技の授業時やそれ以外において適宜情報を提供し、生涯にわたってスポーツに親しむための知識を身に付けられるように配慮していくことが大切である。

5 成果と課題

（1）成果

5時間目の展開における成果として、次のようなことが挙げられる。

ア 地域で行われているスポーツ環境作りについて関心を持つ契機

高校生にとって「スポーツをする場」は、学校施設を使用しての体育の授業や部活動であるという認識がほとんどである。しかし、社会人になると、スポーツをする機会や施設などが著しく減り、週1回以上のスポーツ実施率が低いのが現状である。

そのような状況を改善するために、行政が取り組んでいる「総合型地域スポーツクラブ」の設立推進の意図や特徴、魅力などについて、事後アンケート調査の結果**資料5**から全員がある程度理解できたと答えた。さらに、生徒の感想の中からも生涯にわたってスポーツに親しむための環境づくりやかかわり方について理解できている意見が出ていた。

イ 豊かなスポーツライフの実現に向けて考える契機

学生時代は競技志向が強く、とかく大会等の成績にとらわれがちである。しかし、社会人になると加齢とともに競技志向から健康志向へと変化し、スポーツに対する考え方も多様になってくる。また、スポーツを通して新しい仲間の発見や異世代の人との交流など、これまでと違った楽しみ方があることを理解し、高校卒業後のスポーツライフに関心をもつきつけとなつた。

（2）課題

ア 学習効果を高めるための実施方法、時期の検討

体育理論を年間に最低6時間実施するに当たり、1単位時間に授業内容が終わらなかつた場合を考えると、学習効果をより高めるためには単発的に授業を行うよりも、継続的にまとめて授業を実施した方がよいと思われる。

また、豊かなスポーツライフへの関心を高めるためにも、スポーツを「見る」「支える」「調べる」などの観点を考慮し、大きなスポーツのイベントなどの開催に合わせて柔軟に授業を実施することなども効果的と考えられる。

イ 単元に対する事前の実態把握

3年生に学習する内容は、日常生活で特に意識していない内容が多く、知識が乏しいのが現状であった。内容によっては全く知らないことも予想される。

したがって、授業を展開するうえで事前にアンケートなどを実施し、実態把握に努める必要性がある。アンケートの結果を踏まえ、1単位時間の中で学習させたい内容を精選し、具体的な資料（話題）を豊富に準備し、適切な支援を与えながら授業を展開できるように心掛けることが大切である。

使用教科書

- ・『最新保健体育』 大修館

参考文献

- ・栃木県の生涯スポーツ（H22年度）
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/kyouikuzenpan/keikaku/documents/h22shougai_sports.pdf
- ・平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 栃木県と全国の比較
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/gakkoukyouiku/tairyoku/documents/h22tochigi_zenkokutairyoku_kekka.pdf
- ・栃木県の総合型一覧
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/sports/sports/1273752625533.html>
- ・本県におけるスポーツ活動状況
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/sports/sports/1183421576429.html>
- ・「スポーツ振興基本計画」の概要（平成18年9月21日改定）
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/sports/sports/1181811029477.html>
- ・日本体育協会
<http://www.japan-sports.or.jp/local/index.asp>
- ・全国の総合型育成状況
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/club/__icsFiles/afieldfile/2010/09/09/1297482_001_1.pdf
- ・文部科学省 総合型関連ページ
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/club/index.htm
- ・スポーツ基本法リーフレット
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/sports/detail/__icsFiles/afieldfile/2011/08/24/1310250_01.pdf
- ・栃木県の生涯スポーツ実態調査結果
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m07/education/kyouikuzenpan/keikaku/documents/h22shougai_sports.pdf
- ・栃木県体育協会 総合型リーフレット
http://www.tochigi-sports.jp/sportsclub_manual_2009.pdf
- ・日本体育協会 栃木県総合型リンク先
<http://www.japan-sports.or.jp/local/club/9.html>

「体育理論」 生涯スポーツに関するアンケート

名前 _____

質問

1. スポーツをすることが好きですか？ (はい ・ いいえ)

2. スポーツをすることが得意ですか？ (はい ・ いいえ)

3. スポーツを見ることが好きですか？ (はい ・ いいえ)

4. 現在、定期的にスポーツをしていますか？ (はい ・ いいえ)

競技名 (_____)

※4で「はい」に○を付けた人への質問

今行っているそのスポーツは、社会人になっても定期的に実施することができる
と思いますか？

(はい ・ いいえ)

5. これからチャレンジしてみたいスポーツがありますか？ (はい ・ いいえ)

6. 社会人になってから定期的にスポーツができる環境が整っていると思いますか？

(はい ・ いいえ)

7. 日本はスポーツが盛んな国だと思いますか？ (はい ・ いいえ)

※7で「はい」に○を付けた人への質問

盛んだと思う理由を簡単に記入してください。

※7で「いいえ」に○を付けた人への質問

盛んではないと思う理由を簡単に記入してください。

8. 国や地方自治体が行っているスポーツ振興策を知っていますか？

(はい ・ いいえ)

9. 「総合型地域スポーツクラブ」というクラブを聞いたことがありますか？

(はい ・ いいえ)

10. 「総合型地域スポーツクラブ」とは、どのようなクラブか知っていますか？

(はい ・ いいえ)

「体育理論」ワークシート スポーツ振興の施策について

名前 _____

総合型地域スポーツクラブの特徴（キーワード）は何ですか？

総合型地域スポーツクラブに期待されていることは何ですか？

総合型地域スポーツクラブの設立状況を調べてみよう。

	クラブ数		クラブ育成率 %
	設立済み	設立予定	
全国			%
栃木県			%

総市区町村数において、
クラブが設立済み、または準備中である市区町
村数の割合

(年 月 日現在)

調べてみての感想または気づいたこと

--

県内で活動しているクラブの活動内容について調べよう。

調べたクラブ名	
---------	--

活動拠点	所在地	主な活動施設
------	-----	--------

会員数	大人 名、子供 名	合計 名
-----	-----------------	---------

会費	大人 円、子供 円
----	-----------------

活動種目数	種目
-------	----

主な活動種目	
--------	--

クラブの特色	
--------	--

クラブを調べての 感想	
----------------	--

授業を終えての感想	
-----------	--

「体育理論」 生涯スポーツに関するアンケート

名前 _____

質問

1. 社会人になってから定期的にスポーツができる環境が整っていると思いますか？
(はい ・ いいえ)

 2. 日本はスポーツが盛んな国だと思いますか？
(はい ・ いいえ)

 3. 1週間に1回以上スポーツを行っている人の割合が45.3%と知って、その割合が高いと思いましたか？
(はい ・ いいえ)

 4. 国や地方自治体が行っているスポーツ振興策を理解することができましたか？
(理解できた ・ ある程度理解できた ・ まだよく分からない)

 5. 国や地方自治体が行っているスポーツ振興策は有効だと思いますか？
(はい ・ いいえ)

 6. 「総合型地域スポーツクラブ」の特徴や期待されていることを理解することができましたか？
(理解できた ・ ある程度理解できた ・ まだよく分からない)

 7. 自分の身近な所に「総合型地域スポーツクラブ」があったら、加入して活動したいと思いますか？
(はい ・ いいえ)

 8. 「総合型地域スポーツクラブ」は、今問題となっているスポーツをする環境の改善に大きく貢献すると思いますか？
(貢献する ・ ある程度貢献する ・ あまり貢献しない ・ 貢献しない)

 9. 今回調べた「総合型地域スポーツクラブ」について、あなたの印象や感想などを記入してください。
-
-
-
-
-
-
-
-

アンケート結果(事前)				
質問 No	質　問	はい	いいえ	
1	スポーツをすることは好きですか。	35	3	
2	スポーツをすることが得意ですか。	17	21	
3	スポーツを見ることが好きですか。	35	3	
4	現在、定期的にスポーツをしていますか。	13	25	
	※4で「はい」に○を付けた人への質問 今行っているそのスポーツは、社会人になっても 定期的に実施することができると思いますか。	7	6	
5	これからチャレンジしてみたいスポーツがありますか。	26	11	
6	社会人になってから定期的にスポーツができる 環境が整っているだと思いますか。	18	20	
7	日本はスポーツが盛んな国だと思いますか。	25	13	
8	国や地方自治体が行っているスポーツ振興策 を知っていますか。	8	30	
9	「総合型地域スポーツクラブ」というクラブを聞いたことがありますか。	12	26	
10	「総合型地域スポーツクラブ」とは、どういうクラブか知っていますか。	9	29	

アンケート結果(事後)					
質問 No	質　問	はい	いいえ		
1	社会人になってから定期的にスポーツができる 環境が整っているだと思いますか。	32	3		
2	日本はスポーツが盛んな国だと思いますか。	28	7		
3	一週間に1回以上スポーツを行っている人の割 合が45.3%と知って、その割合が高いと思いま したか。	13	22		
5	国や地方自治体が行っているスポーツ振興策 は有効だと思いますか。	35	0		
7	「総合型地域スポーツクラブ」があったら、加入 して活動したいと思いますか。	29	6		
質問 No	質　問	理解できた	ある程度理 解できた	まだ良く分 からない	
4	国や地方自治体が行っているスポーツ振興策 を理解できましたか。	9	26	0	
6	「総合型地域スポーツクラブ」の特徴や期待され ていることを理解することができましたか。	12	23	0	
		貢献する	ある程度 貢献する	あまり貢献 しない	貢献しない
8	「総合型地域スポーツクラブ」は、今問題となっ ているスポーツをする環境の改善に大きく貢献 していると思いますか。	19	16	0	0

資料 2-2

「体育理論」ワークシート スポーツ振興の施策について

名前 ○○○○

総合型地域スポーツクラブの特徴（キーワード）は何ですか？

多世代	多種目
多志向	活動拠点、組織的
受験者負担	一貫指導 など

総合型地域スポーツクラブに期待されていることは何ですか？

子どもづくし	高齢者の生きがいの場
ゆきぐくじゅく（や・或・ユニティ）	スポーツの習慣化 など

総合型地域スポーツクラブの設立状況を調べてみよう。

年	クラブ数		クラブ育成率	総市区町村数において、クラブが設立済み、または準備中である市区町村数の割合
	設立済み	設立予定		
全国	2851	390	45.8 %	(13 年 7 月 / 日現在)
栃木県	86	3	77.8 %	

調べてみての感想または気づいたこと

総合型地域スポーツクラブとは名前しか聞いたことがない。あってども自分がつかうことができると思って良かった。
スポーツがしたい人にとては、とても良いシステムで大人にもたらす機会が付いた。
クラブ設立も増えたので、育成率も上がって日本にとって良いことだと感じた。

県内で活動しているクラブの活動内容について調べよう。

調べたクラブ名	○○○○クラブ	
活動拠点	所在地 宇都宮市○○○○	主な活動施設 宇都宮市立○○小学校体育館・城南テニスコート・城南ミニテニスセンター
会員数	大人 名、子供 名 合計 5000 名 入会率 78.8%	
会費	大人 6000 円、子供 3600 円 親子会員 10000 円	
活動種目数	32 種目	
主な活動種目	子どもチャレンジ・ミニバス・大人健康体操・エアロビ・バドミントン・ソフトテニス・ラニス・ラケットボール etc.	
クラブの特色	スポーツ人口が増加、人の交流が豊か、健康に対する関心の高まり、地域の活性化。 いろいろな種目のスポーツを行なう実績。 家族体育に大きく影響、小中学生先導の実践と課題取り扱いを中心。	
クラブを調べての感想	こういうクラブがあることで、とても多くの人の意がでていることが分かった。 地域の活性化にしっかりといるようだ。 このクラブが増えてほしいと感じる。	
授業を終えての感想	や・或・型スポーツクラブと「うちか」、どのようなところ、良く分かり、このクラブがあるとどうなれるか。 どちらの分分り)、このうなクラブがもんでもうくねらと思う。	

資料 4-2

「体育理論」 生涯スポーツに関するアンケート

名前 ○○○○

質問

- 社会人になってから定期的にスポーツができる環境が整っていると思いますか？
(はい) (いいえ)
- 日本はスポーツが盛んな国だと思いますか？
(はい) (いいえ)
- 1週間に1回以上スポーツを行っている人の割合が45.3%と知って、その割合が高いと思いましたか？
(はい) (いいえ)
- 国や地方自治体が行っているスポーツ振興策を理解することができましたか？
(理解できぬ) (ある程度理解できた) (まだよく分からぬ)
- 国や地方自治体が行っているスポーツ振興策は有効だと思いますか？
(はい) (いいえ)
- 「総合型地域スポーツクラブ」の特徴や期待されていることを理解することができましたか？
(理解できた) (ある程度理解できた) (まだよく分からぬ)
- 自分の身近な所に「総合型地域スポーツクラブ」があったら、加入して活動したいと思いますか？
(はい) (いいえ)
- 「総合型地域スポーツクラブ」は、今問題となっているスポーツをする環境の改善に大きく貢献するとと思いますか？
(貢献する) (ある程度貢献する) (あまり貢献しない) (貢献しない)
- 今回調べた「総合型地域スポーツクラブ」について、あなたの印象や感想などを記入してください。

スポーツがしたい人にとては、とても良い活動
大人に見てスポーツを見てはくれてきました時などには、
やむを抱いてみたいと思つた。
このうなクラブができると地域の活性化にとても有効か？
いるようなので、このうなクラブが増えていくことをうれしく思ふ。

○スポーツ振興のための施策と諸条件

**スポーツ振興のために
今、行われている
取り組みを調べてみよう**

「総合型地域スポーツクラブ」って
どのようなクラブ？

事前アンケートから

Q. 日本はスポーツが盛んな国だと思いますか？

はい
25名

いいえ
13名

盛んだと思う理由

- ・よく皇居の周りを走っている人の映像を観るから
- ・休日にジョギングをしている人をよく見かけるから
- ・地域のマラソン大会が開催されるなど、スポーツをする環境が整っているから
- ・市や町が運動場を開放しているから
- ・スポーツジムやクラブチームがたくさんあるから
- ・野球やサッカーなどの試合やスポーツニュースがよく放送されているから
- ・オリンピックに出演することがよくあるから
- ・野球やサッカー、バレーボールが世界大会で良い成績を収めることができるから
- ・プロスポーツ選手がたくさんいるから

盛んだと思う理由をまとめると

- スポーツをしている人を多く見かけるから
- スポーツをする施設がたくさんあるから
- テレビでスポーツ中継がたくさん行われているから
- 国際大会でいろいろなスポーツの活躍が目立つから

盛んではないと思う理由

- ・周りの大人が運動している姿を見たことがないから
- ・社会人がスポーツをしているイメージがないから
- ・身近にスポーツができる環境が少ないとと思うから
- ・社会人になってスポーツをする時間的な余裕がないから
- ・生活習慣病を患っている人が多いから
- ・メタボリック症候群の人が多いから

盛んではないと思う理由をまとめると

- 大人がスポーツをしている場面をあまり見かけないから
- スポーツを楽しむ時間的な余裕がないから
- 生活習慣病などが問題となっているから

スポーツが盛んで

ある ⇔ ない

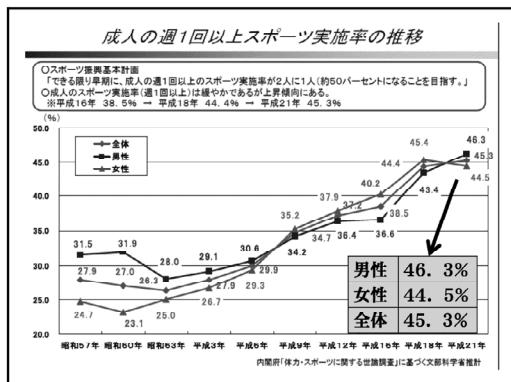
目安って、いったい何だろう?

- ・スポーツをしている人が多いから
- ・施設が充実しているから
- ・国際大会での競技力が優れているから

一つの目安として

↓

**スポーツを定期的に
行っている人の割合**



本県のスポーツ活動実施率の推移

「栃木県政世論調査」より

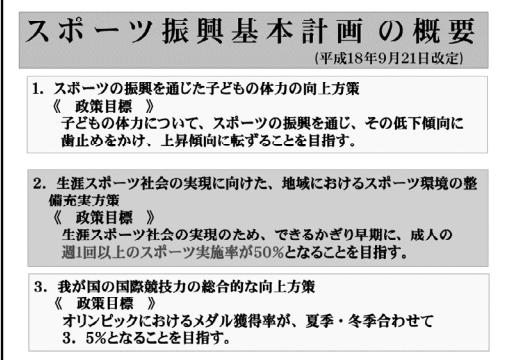
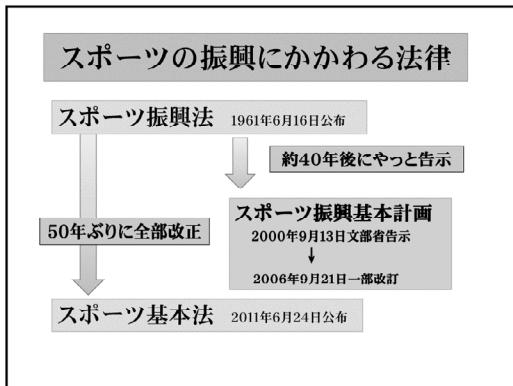
	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
週1日以上	26. 6	27. 0	30. 1	28. 5	30. 3
前年比	-4. 7	0. 5	3. 1	-1. 6	1. 8
	19年度	20年度	21年度	22年度	
週1日以上	32. 0	30. 1	35. 2	34. 2	
前年比	1. 7	-1. 9	5. 1	-1. 0	

全国平均を約10ポイント下回っている

Q. 国や地方自治体が行っている
スポーツ振興策を知っていますか?

はい 8名

いいえ 30名



2. 生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境の整備充実

政策目標
生涯スポーツ社会の実現のため、できるかぎり早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%となることをを目指す。

A. 政策目標達成のための必要不可欠である施策

- ・総合型地域スポーツクラブの全国展開
 - ・2010年までに、全国の各市区町村において少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成。
(将来的には中学校区の地域に定着)
 - ・2010年までに、各都道府県において少なくとも一つは広域スポーツセンターを育成。
(将来的には広域市町村単位に設置)

Q、「総合型地域スポーツクラブ」というクラブを聞いたことがありますか？

はい 12名	いいえ 26名
------------------	-------------------

Q、「総合型地域スポーツクラブ」とは、どのようなクラブか知っていますか？

はい 9名	いいえ 29名
-----------------	-------------------

「総合型地域スポーツクラブ」について調べてみよう

下記のことについて調べてみよう

総合型地域スポーツクラブの特徴は？

総合型地域スポーツクラブに期待されていることは何？

現在、総合型地域スポーツクラブはいくつあるの？

総合型地域スポーツクラブとは？

主な特徴（キーワード）

- ①多種目・・・複数の種目、活動が用意されている。
- ②多世代・・・幼児から高齢者までが一緒に楽しめる。
- ③多志向・・・体力、技術・技能などのレベルに応じて楽しむことができる。
- ④受益者負担・・・会員の会費でクラブの運営が行われる。
- ⑤活動拠点・・・拠点となる施設及びクラブハウスを持つ。
- ⑥一貫指導・・・継続的な指導が受けられる。

総合型地域スポーツクラブの設立状況

平成23年7月1日現在

	設立済み	準備中	合計	育成率
全国	2851	390	3241	75. 4%
本県	46	3	49	77. 8%

・総市区町村数において、クラブが設立済み、または準備中である市区町村数の割合

・育成率が100%の県・・・秋田、富山、兵庫、島根、佐賀、長崎、大分の7県

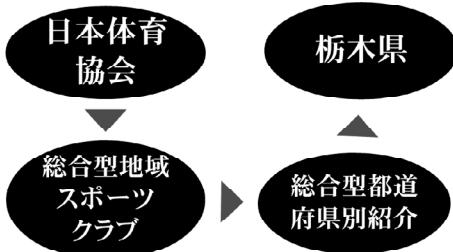
総合型地域スポーツクラブが期待されていること

- | | |
|-------------|----------|
| スポーツ参加率の向上 | スポーツの習慣化 |
| 専門的な指導・一貫指導 | 施設の有効活用 |
| 高齢者の生きがいづくり | 医療費の削減 |
| 家族や世代間の交流 | 積極的な社会参加 |
| 地域の活性化 | |

県内の総合型地域スポーツクラブの活動状況について調べよう

- ・クラブ名
- ・活動拠点
- ・会員数
- ・会費
- ・活動種目
- ・クラブの特色 など

県内のクラブのHPへのアクセス手順



友達いすみクラブ

設立の目的

- ①スポーツレクリエーション活動による健康づくり
- ②文化・芸術活動による健康づくり
- ③「食」による健康づくり
- ④「健康」を基本にした地域づくり

会員（年会費）

大人会員	6, 000円
子ども会員	3, 600円
親子会員	10, 000円

運営スタッフ
役員、指導者98名

活動拠点

宇都宮市立泉が丘小・中学校体育館・校庭・テニスコート・

友達いすみクラブ

設立して良かった点

- ①スポーツ人口が増加した
- ②人の交流が増加した
- ③健康に対する関心が高まつた
- ④クラブ発足により地域の活性化に寄与している
- ⑤いろいろな種目のスポーツを行う良策になった
- ⑥学校体育に大きく影響している。
- (運動不足の子どもたちに体を動かす楽しさを教えた。)
- ⑦小・中学校施設の貸し調整をクラブが中心に行っている

運営状況

子どもフットサル・ミニバスケ・大人健康体操・エアロビ等・・・32種目
月間130講座を開催、月延べ約5000名が参加している

今後の課題

- ①クラブハウスの設立
- ②会員の増加にともなう施設の確保
- ③時間帯の工夫と指導者の確保

教室

泉が丘小学校体育館		泉が丘中学校		その他
子ども教室	教室	格技場	テニスコート	
月	子ども講座 体操(初級) 15:50～17:10	パドミントン	いきいき健康体操	中学生 ソフトテニス (A班) 19:30～21:30
	パドミントン 17:30～18:30 (1～3年) 18:30～19:30 (4～6年)	19:30～21:30	19:30～21:00	お嬢子太鼓 (第2・4週) (地域コミセン 会議室) 19:30～21:30
	子ども講座 体操(中級) 17:10～18:30	サークル バレーボール (9人制・簡易)	エアロビック	硬式テニス 19:30～21:30
火	子ども講座 体操(初級) 15:50～17:10	エアロビック	硬式テニス 19:30～21:30	ホップコラス (中学校4F 音楽室) 19:30～21:30
	子ども講座 体操(中級) 17:10～18:30	卓球(一般) 15:30～16:45	太極拳上級 9:30～21:00	ソフトテニス (一般) 19:30～21:30
水	ワージボール卓 球 15:30～16:45 (全学年)	卓球(一般) 15:30～16:45 (全学年)	19:00～20:30	

講座

講座名		費用
一般対象	パソコン講座	教材費として 1人 1,000円/年
	料理講座	材料費として 500円/回 事前申込みが必要
	健康ヨガ講座	施設費として 1人 1,000円/年
小学生 対象	子ども茶道講座	茶葉子代として 1人 300円/回
	子ども書道講座	参加費として 1人 300円/回
	子ども体操講座	施設費として 1人 1,000円/年

サークル活動

団体名	活動日
緑の友の会(野菜づくり)	随時
泉歩会(ウォーキング)	第3土曜日
華の会(フラダンス)	月曜日
越戸GGC(グランドゴルフ)	随時
バドミントン	土曜日
卓球	土曜日
ソフトボール	水曜日
家庭婦人9人制バレー	火・木曜日
家庭婦人簡単バレー	火・木曜日

今日のまとめ

